

令和6年度7月分

教育・文化関係

件 名	スクールバスについて
内 容	<p>大山口小に行けると通学路も安全ですが、3丁目は七次台小学区になりました。学校が遠く、通学路が大変危険でとても心配です。この暑さの中大きな荷物を持って登下校している子ども達を見ていてもとても心配になります。</p> <p>ハ街での事故も記憶に新しいです。大人でも歩くのは辛い距離ですので、スクールバスの導入を考えていただきたいです。他の学校ではスクールバスが始まっているところもあります。七次台小にも取り入れてもらいたいと強く願っています。検討していただけると幸いです。</p>
回 答	<p>西白井地区へのスクールバスの導入については、過去に検討したところですが、地区内の道路が狭くバスの停留場所の確保ができないことなどの理由から断念しています。</p> <p>また、市では、西白井3丁目、4丁目から通称「風間街道」へと抜ける、両側歩道付きの道路整備を進めているところで、これにより児童の登下校時の安全確保に資するものと捉えていますが、用地取得の問題等により完成に至っておりません。</p> <p>なお、道路完成までの代替え措置としてシルバー人材を活用して児童の引率を行うほか、見通しの悪い場所で見守り活動を行うなど、児童の通学時の安全確保に努めているところであります。併せて、各学校では、必要最低限の学用品しか家庭に持ち帰らないよう指導しており、できる限り荷物の重量を減らすよう努めていますので、御理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>(関係課：学校政策課)</p>